

# 令和3年度 定期監査に係る措置内容報告書 ( 市立加西病院 )

監査結果報告日	令和4年2月10日	措置内容報告日	令和4年3月16日
---------	-----------	---------	-----------

<< 事務局 総務 課 >>	
1	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p style="padding-left: 20px;">経営改善に向け人件費の削減のため給与水準の見直しは不可避であり、早期の開始に向け検討組織を市当局と共同で立ち上げ、改革プラン実現にむけ具体的かつ実行性のある処方箋を確立すべき。</p> <p>② 原因</p> <p style="padding-left: 20px;">具体的な目標とロードマップが院内において共有できないなか、新型コロナウイルス対応のための体制を確保する必要があった。</p> <p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p style="padding-left: 20px;">許可病床数 260 床の急性期中心の医療提供構造から一部に回復期病床を導入し、その割合を高めてきた。そして、令和2年度からは許可病床数を 199 床に減少したうえで急性期（約 63.3%）と回復期（約 36.7%）の割合にし、さらに新病院が開院する令和7年度末においては 157 床で急性期（約 54.1%）と回復期（約 45.9%）を有する医療提供構造に変換していく方向性は明確になってきた。</p> <p style="padding-left: 20px;">しかしながら、その構造改革のなかでどのような医療をどのようなスタッフで提供していくのか、その具体的な目標とロードマップが院内において十分に共有できないなかで、退職不補充による人員の削減と経験則に頼る運営改善を進めるなか、令和2年度末頃から新型コロナウイルス感染症の急激な拡大があり、当院においては新型コロナ対応の重点医療機関として入院治療をはじめその役割を担ってきた。</p> <p style="padding-left: 20px;">そのため、具体的な検討が進まない状況であったが、令和4年度においては新病院の建設に向けて実施設計を予定しており、市と連携しながら、ポストコロナ・ウィズコロナを踏まえて具体の運用を想定しながら医療提供体制を検討するとともにそれに向けてのロードマップを作成し、院内での共有を図っていくこととする。</p> <p style="padding-left: 20px;">合わせて、医師の給与体系自体をより稼働実態を的確に反映できるシステムへと見直しを進め、医業収益と連動した給与構造の構築を検討していきたい。</p>

<p style="text-align: center;">≪ 医事 課 ≫</p>	
1	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p>一部の委託契約における支払い遅延利率に現利率ではなく過去利率 14.6%との記載がある。</p>
	<p>② 原因</p> <p>認識の不足と確認漏れが原因である。</p>
	<p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p>契約を担当する事務部門において、毎年度、告示利率に関する情報を共有するとともに、契約担当課及びそれをチェックする総務課による再度の徹底を図り、遺漏のないよう事務執行してまいりたい。</p>
2	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p>訴訟時において当院が地理的優位を確保できる（神戸地裁等）事前合意ではなく、明らかに契約先優位（東京地裁等）となっている点を、当院優位に変更すべきである。</p>
	<p>② 原因</p> <p>契約の相手方が用意した契約書を用いて契約することによって、相手方が共通事項の一つとして相手方事務所等の所在地を管轄する裁判所を管轄裁判所として規定する契約内容となっている。</p>
	<p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p>今後の契約については、指摘事項 2 への対応も含めて、当方が定める契約書様式において共通事項及び特記事項を整理したうえで契約を行えるよう検討する。</p>

※ 報告書の作成は、部局単位です。

※ 監査委員への報告

市長部局：総務課が取りまとめを行い、市長名で報告。

教育委員会：教育長名で報告。

議会事務局：議長名で報告。

選挙・監査・公平委員会、農業委員会：各委員長名で報告。

加西病院：病院管理者名で報告。